履　　歴　　書

フ　リ　ガ　ナ	トキワ　タロウ	性別	現住所	〒 000-0000　●●県●●市	写真添付欄
氏　　名	常　磐　太　郎	男		●●区●●町 1 番 1 号	
生年月日（年齢）	19○○年○○月○○日（満○○才）		Tel		
			E-mail		

取得学位 ※全ての学位を記入のこと	学　士	法学士	○○○学院大学	123456789　号
	修　士	法学修士	○○○学院大学	111222333　号
	博　士	博士（法学）	○○○大学	444555666　号
専　　門	犯罪学、被害者学			

学　　歴

年　　月	事　　項
19○○年○○月	○○県立○○高等学校卒業
19○○年○○月	○○大学○○学部○○学科○○専攻入学
19○○年○○月	○○大学○○学部○○学科○○専攻卒業
19○○年○○月	○○大学大学院○○学研究科○○学専攻修士課程入学
19○○年○○月	○○大学大学院○○学研究科○○学専攻修士課程修了
19○○年○○月	○○大学大学院○○学研究科○○学専攻博士課程入学
19○○年○○月	○○大学大学院○○学研究科○○学専攻博士課程修了
19○○年○○月	○○大学大学院○○学研究科○○学専攻博士課程単位取得満期退学
	【資格等】
19○○年○○月	小学校教諭一種普通免許（第○○○○号）
19○○年○○月	中学校教諭一級普通免許（国語）（第○○○○号）
19○○年○○月	高等学校教諭二級普通免許（体育）（第○○○○号）
19○○年○○月	高等学校教諭一級普通免許　外国語（英語）（第○○○○号）
19○○年○○月	養護教諭一級普通免許（第○○○○号）
19○○年○○月	高等学校教諭専修免許（社会）（第○○○○号）
19○○年○○月	○○学修士の学位授与（○○大学第○○○○号）
19○○年○○月	○○学博士の学位授与（○○大学第○○○○号）
19○○年○○月	医師免許（第○○○○号）
19○○年○○月	歯科医師免許（第○○○○号）
19○○年○○月	薬剤師免許（第○○○○号）
19○○年○○月	看護婦免許（第○○○○号）
19○○年○○月	保育士資格（第○○○○号）
19○○年○○月	栄養士免許（第○○○○号）
19○○年○○月	管理栄養士免許（第○○○○号）
19○○年○○月	情報処理一種免許（第○○○○号）
19○○年○○月	弁護士免許（第○○○○号）
19○○年○○月	司書教諭免許（第○○○○号）
19○○年○○月	実用英語技能検定二級（第○○○○号）

記入上の留意点（大学設置審査要覧より抜粋）

①「学歴」は、高等学校卒業以上の学歴について記入してください。

②博士課程を出て未だ博士号を取得してない者の学歴は、「博士課程単位取得満期退学」と記入してください。

③大学の別科、専攻科については、「学歴」欄に、研究生、聴講生等は「職歴」欄に、記入してください。

④学位、称号の他、医師、歯科医師、薬剤師、看護婦、教員等の資格についても「学歴」欄に記入してください。この場合、登録番号も付記してください。

⑤外国における資格については正確に記入するとともに、その資格の内容について併記してください。

⑥外国留学については、学生としての留学の場合は「学歴」欄に、研究者としての留学の場合は「職歴」欄に記入してください。

職　　歴	
年　　月	事　　項
19〇〇年〇〇月 19〇〇年〇〇月 19〇〇年〇〇月 19〇〇年〇〇月 19〇〇年〇〇月 19〇〇年〇〇月 19〇〇年〇〇月 19〇〇年〇〇月 19〇〇年〇〇月 19〇〇年〇〇月	〇〇大学〇〇学部助手（〇〇学、〇〇論、〇〇学担当）（19〇〇年〇月まで） 〇〇大学〇〇学部講師（〇〇学、〇〇論、〇〇学担当）（19〇〇年〇月まで） 〇〇大学辞職 〇〇大学〇〇学部助教授（〇〇学、〇〇論、〇〇学担当）（19〇〇年〇月まで） 〇〇大学〇〇学部教授（〇〇学、〇〇論、〇〇学担当）（19〇〇年〇月まで） 〇〇大学〇〇研究所長、〇〇大学評議員（19〇〇年〇月まで） 〇〇大学〇〇学部長（19〇〇年〇月まで） 〇〇大学〇〇学部退職 学校法人〇〇学園理事（現在に至る） 〇〇大学長（現在に至る） 記入上の留意点（大学設置審査要覧より抜粋） ①職歴のすべてについて記入し、職名、地位等についても明記してください。なお、過去における大学設置・学校法人審議会（旧大学設置審議会を含む。）の教員組織審査において教員の資格があると認められた者は、同欄に当該教員組織審査に係る大学名、審査の年月、専任・兼担・兼任、職名及び担当授業科目名（大学院にあたっては、判定結果（㊀・合・可）を記入してください。 ②各職歴について、在職期間が明確になるように記入してください。なお、現職については必ず、「現在に至る」と明記してください。 ③自営業、主婦、無職等についても省略しないで「職歴」欄に記入してください。 ④大学の教員の職歴については、主な担当科目を（　）で付記してください。 ⑤担当科目に直接関係ある職歴については、できるだけ具体的に記入してください。 （例　看護学科の教員で看護婦経歴のある者の当該看護婦時の勤務病棟等）

学会及び社会における活動等	
現在所属している学会	〇〇学会、日本△△学会、日本××学会
年　　月	事　　項
19〇〇年〇〇月 19〇〇年〇〇月 19〇〇年〇〇月 19〇〇年〇〇月 19〇〇年〇〇月 19〇〇年〇〇月	【学会活動】 日本〇〇学会会員（現在に至る） 日本〇〇学会評議員 日本〇〇学会理事・評議員 日本〇〇学会評議員 【社会活動】 〇〇記念会理事就任（現在に至る） 茨城県〇〇審議会委員 記入上の留意点（大学設置審査要覧より抜粋） ①本人の専攻、研究分野等に関連した事項について記入してください。 ②所属学会名は正確に記載してください。

賞　　罰	
年　　月	事　　項
19〇〇年〇〇月 19〇〇年〇〇月 19〇〇年〇〇月 19〇〇年〇〇月	〇〇〇〇教育委員会より教育振興の功績により感謝状を授与 〇〇〇協会より〇〇〇会長賞を授与 〇〇〇知事より〇〇〇知事感謝状を授与 〇〇学園より〇〇年永年勤続により表彰を授与

現　在　の　職　務　の　状　況			
勤　務　先	職　名	学部等又は所属部局の名称	勤務状況
○○大学	教　授	法学部	○○学入門1コマ △△論1コマ

上記のとおり相違ありません。

20　　年　　月　　日

氏名　　㊞

記入上の留意点

①「現在の職務の状況」については、記入日現在における職務の状況について記入してください。勤務先、職名および学部等または所属部局の名称を記入するとともに、その職務の内容を簡潔に記入してください。
　なお職務が教員の場合には、勤務状況に担当科目および担当コマ数を記載してください。

②「職名」の欄については、当該大学に所属する教員が２つ以上の学部、学科（専攻を置く場合は、専攻）にわたり授業を行う場合には、１つの学科（専攻を置く場合は、専攻）に限り専任となり、その他は兼担となります。所属が他の大学又は企業等の場合は、兼任（非常勤講師）となります。

教　育　研　究　業　績　書

年　　月　　日

氏名　　　　　　　　　　　　　　　，

研　究　分　野	研究内容のキーワード
○○○○学	○○○○、△△△△△、□□□、××××××

教育上の能力に関する事項		
事項 担当授業科目等に関連する教育上の業績を年月日順（過去→現在）に簡潔に記入してください。	年月日	概　　要 教育上の業績の概要について200字程度で記入してください。
1　教育方法の実践例 1.　○○○○○○○○○○○○○	19○○年○○月○○日	○○ （項目例） ・優れた教育方法の実践例
2　作成した教科書，教材 1.　○○○○○○○○○○○○○	19○○年○○月○○日	○○ （項目例） ・制作した教材の概要
3　教育上の能力に関する大学等の評価 1.　○○○○○○○○○○○○○	19○○年○○月○○日	○○ （項目例） ・各大学での自己点検・評価、授業評価の一環として、教育面で高い評価を受けた事実（その事由と評価内容）
4　実務の経験を有する者についての特記事項		
5　その他		

<table>
<tr><th colspan="3">職　務　上　の　実　績　に　関　す　る　事　項</th></tr>
<tr><th>事項
担当授業科目等に関連する職務上の実績を年月日順（過去→現在）に簡潔に記入してください。</th><th>年月日</th><th>概　　　要
職務上の実績の概要について200字程度で記入してください。</th></tr>
<tr><td>1　資格，免許
1.　○○○○○○○○○○○○○○</td><td>19○○年○○月○○日</td><td>○○
（項目例）
・取得した資格，免許の概要</td></tr>
<tr><td>2　特許等
1.　○○○○○○○○○○○○○○</td><td>19○○年○○月○○日</td><td>○○
（項目例）
・取得した資格，免許の概要</td></tr>
<tr><td>3　実務の経験を有する者についての特記事項</td><td></td><td>○○
（項目例）
○全般
・企業内教育、大学公開講座、社会教育の講座の講師としての講義等の概要
・大学から受け入れた実習生に対する指導歴
（看護・福祉実習、企業実習等）
○企業、官公庁等の研究者の場合
・開発した新製品・製法、作物等の新品種などの概要
・大学との共同研究による研究実績がある場合、その概要、成果、当該研究者の役割
○その他、企業・団体等関係者
・国際援助・開発、先端技術、国際金融等高度に専門的な実務に従事した実績
○情報技術者関係の場合
・コンピュータに係る職務歴（職務上のコンピュータ活用法､ソフト･システム開発歴）
○マスコミ関係者の場合
・執筆した記事の概要
・作成した番組の概要
○法曹関係者の場合
・関係した訴訟等での活動や判決の概要
○医師や看護婦等医療技術者の場合
・症例研究会での発表等の活動
○福祉その他社会的活動の関係者の場合
・参加した活動や団体の名称、活動内容・期間、本人の当該活動における地位
○スポーツ等実技関係者の場合
・指導者としての経歴・実績・資格
○芸術関係者の場合
・作品の概要
○博物館、美術館等関係者の場合
・担当した展覧会の概要
・執筆・監修した展覧会図録の概要</td></tr>
<tr><td>4　その他
1.　○○○○○○○○○○○○○○</td><td>19○○年○○月○○日</td><td>○○
上記、１・２・３に該当する以外の事項について、幅広く記載する。</td></tr>
</table>

研　究　業　績　等　に　関　す　る　事　項				
著書，学術論文等の名称	単著，共著の別	発行又は発表の年月	発行所，発表雑誌等又は発表学会等の名称	概　　　要
（著書） １.〇〇〇〇〇〇〇	共　著	1900年00月	〇〇〇社	〇〇〇 第〇編第〇章「〇〇〇」（P〇〇～P〇〇）を担当。（編者△△△△、分担執筆〇〇〇〇、□□□□、××××）
２.〇〇〇〇〇〇〇	単　著	1900年00月	〇〇〇書店	〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇
３.〇〇〇〇〇〇〇	共　著	1900年00月	〇〇〇書房	〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇 (P〇〇～P〇〇) (編者△△△△、分担執筆〇〇〇〇、□□□□、××××)
（学術論文） １.〇〇〇〇〇〇〇 （査読付き）	共　著	1900 年 00 月	〇〇学会〇〇誌第〇巻第〇号	〇〇〇 (P〇〇～P〇〇) 〔共同研究につき担当部分抽出不可能〕 (編者△△△△、分担執筆〇〇〇〇、□□□□、××××)
２.〇〇〇〇〇〇〇	共　著	1900 年 00 月	〇〇出版会「〇〇」所報〇巻〇号	〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇 「〇〇〇〇」（P〇〇～P〇〇）を分担執筆。（編者△△△△、分担執筆〇〇〇〇、□□□□、××××）
３.〇〇〇〇〇〇〇	単　著	1900 年 00 月	〇〇学研究〇巻〇号	〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇 (P〇〇～P〇〇) (〇〇学博士論文)
(その他) (翻訳) １.〇〇〇〇〇〇〇	共　訳	1900 年 00 月	〇〇〇社	〇〇〇〇の短編「〇〇」（P〇〇～P〇〇）を担当。 (編者△△△△、分担執筆〇〇〇〇、□□□□、××××)
２.〇〇〇〇〇〇〇	単　訳	1900 年 00 月	〇〇〇堂	〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇
(紀要等) １.〇〇〇〇〇〇〇	共　著	1900 年 00 月	〇〇紀要〇巻〇号	〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇 「〇〇〇〇」（P〇〇～P〇〇）を分担執筆。（編者△△△△、分担執筆〇〇〇〇、□□□□、××××）
２.〇〇〇〇〇〇〇 （査読付き）	単　著	1900 年 00 月	〇〇紀要〇巻〇号	〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇 (P〇〇～P〇〇)

(学会発表) 1.○○○○○○○	単　独	1900 年 00 月	第○回日本○○学会全国大会（○○大学）	○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○ ○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○
2.○○○○○○○	共　同	1900 年 00 月	第○回○○学会○○大会（○○大学）	○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○ ○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○ (△△△△、○○○○、□□□□、××××)

（注）

1　この書類は，担当授業科目等に関連する教育上の能力に関する事項，職務上の実績に関する事項及び主要な著書，学術論文等（発行又は発表が予定されているものを含む。）について作成すること。

2　「教育上の能力に関する事項」の「５　その他」欄には，１から４に該当するもの以外の事項について幅広く記入すること。

3　「職務上の実績に関する事項」の「４　その他」欄には，１から３に該当するもの以外の事項について幅広く記入すること。

4　「著書，学術論文等の名称」の欄には，著書，学術論文及びその他の順に，それぞれ年月順に，番号を付して記入すること。

査読付きの論文については，題名の後に「（査読付き）」と記入すること。

5　「概要」の欄には，教育上の能力に関する事項，職務上の実績に関する事項及び著書，学術論文等の概要について，教育上の能力に関する事項の各欄，職務上の実績に関する事項及び各著書，各学術論文等ごとに少なくとも２００字で具体的に記入すること。ただし，専門職大学院に係る設置認可申請にあっては，職務上の実績に関する事項として，本人の当該専門分野に関する実務の経験等について近年の当該分野の実務に関する状況に通じていることなども含め２００字にこだわらず，詳細に記入すること。

なお，著書，学術論文等が共著の場合は，担当部分及び頁数を明記し，また，本人の氏名を含め著作者全員の氏名を当該著書，学術論文等に記載された順に記入すること。

6　当該申請に係る学部，学科等の授業科目を担当しない学長等にあっては，「概要」の欄の記入は要しないこと。

7　高等専門学校等に係る設置認可申請にあっては，「３　当該教員の教育上の能力に関する大学等の評価」を「３　当該教員の教育上の能力に関する高等専門学校等の評価」とし，この様式に準じて作成すること。

8　「氏名」の欄の,は，本人の署名をもって代えることができること。